

# 综合日语阅读教程

周国明 马伏娃 编著

天津大学出版社

## 综合日语阅读教程

---

作 者/周国明 马伏娃

出版发行/天津大学出版社出版(电话:022-27403647)

地 址/天津市卫津路 92 号天津大学内(邮编:300072)

印 刷/天津大学印刷厂

经 销/新华书店天津发行所

开 本/787mm×1092mm 1/32

印 张/12.375

字 数/319 千

版 次/1999 年 4 月第 1 版

印 次/1999 年 4 月第 1 次

印 数/1~3000

书 号/ISBN 7-5618-1098-9/H·134

定 价/15.00 元

---

如有印装质量问题,请与本社发行部门联系

## 内容提要

1. 本书挑选了日本童话、神话故事,日本的节假日活动,风俗习惯,气候、地理,日本的风土人情、名胜古迹及日语语言、科普方面的文章,共 17 课。

2. 为了帮助读者学习、阅读课文的内容,在每课的后面编排了生词表,连同练习题的生词,全书共 1800 个左右生词。对每个词都标出声调、词性及释义。

3. 对课文中的重点和难点的语法现象,解释力求简明扼要,不做过多的理论性叙述,以求读者记得住、掌握得牢。

4. 为了加深对课文的理解,安排了大量的能力训练、同步练习。有助词填空、选词填空、动词形容词活用练习、选择练习、句型变换练习、模仿造句、问答等。

5. 每课的最后部分设立了语言专栏、很有特色。对日语中最常用,而又最难掌握的助词、助动词、副词等作了深入浅出的说明。重点突出,条理化是本专栏的特点,比起以往的详细说明,更易于读者理解和掌握。

6. 每课都有参考译文,练习有参考答案,既方便教师进行教学,又方便读者进行自学。

# 前言

---

本书是为学习日语的读者学习和提高日语阅读能力而编写的阅读教程。

本书的结构是课文、词语解释、语法说明、练习问题、专栏，并且课文参考译文及练习答案排于书末。

1. 课文选编力求合理、由浅入深、难度逐渐加大。内容尽量挑选学习日语的人感兴趣的话题。有日本风俗习惯、风土人情、童话故事及日语语言、科普方面的内容。

2. 为了便于读者学习和掌握本书出现的词语，在每课的词汇表里标有声调、词性及词义。词汇1是课文出现的生词，词汇2是练习题出现的生词。

3. 对课文中的重点和难点避开理论性的叙述。根据编者多年的教学经验，对语法现象解释过多过细、理论性过强反而适得其反，记不住、掌握不了。因此对重点和难点的语法现象，采取汉语释义的方法，用生动的用例加深理解，以求读者记得住、掌握得牢。

4. 为了确保学到每课的重点和难点，同时加深对课文的理解及掌握，编排了大量的能力训练、同步练习。对课文出现的句型、语法现象，通过助词填空、动词活用性的应用和选择、选择填空、造句、变换句型、问答等多种多样、生动活泼的形式，使读者不仅掌握课文的内容，而且掌握现代日语语法和句型。

5. 全书专门设立了语言专栏,挑选了日语最常用且最不易准确掌握的助词、词汇加以归纳整理。解说力求简洁、重点突出,便于理解和记忆,对于提高日语阅读水平、准确运用日语能力很有帮助。

6. 从我国读者的需要出发,将课文译成中文,并对练习提供参考答案,既方便教师进行教学,又方便自学者进行自学。

本书不仅可作为课堂教学的教材,而且也可供学习日语的读者作自学用书。

由于经验不足,水平有限,书中难免有错误与疏漏之处,敬请同行专家及广大读者不吝赐教。

编者

1998年12月

# 目次

---

|      |                          |       |
|------|--------------------------|-------|
| 第一課  | ふしぎな老人                   | (1)   |
| 专栏   | 难于区别的助词“は”和“が”           | (12)  |
| 第二課  | 外来語                      | (14)  |
| 专栏   | “は”的用法                   | (26)  |
| 第三課  | 浦島太郎                     | (27)  |
| 专栏   | “が”的用法                   | (38)  |
| 第四課  | 日本の正月                    | (40)  |
| 专栏   | “と”的用法                   | (51)  |
| 第五課  | かぐやひめ                    | (53)  |
| 专栏   | “ば”的用法                   | (65)  |
| 第六課  | 漢字の話                     | (67)  |
| 专栏   | “たら”的用法                  | (78)  |
| 第七課  | ひな祭り・端午の節句・七夕            | (80)  |
| 专栏   | “なら”的用法                  | (96)  |
| 第八課  | 梅雨と暮らし                   | (98)  |
| 专栏   | あげる・もらう・くれる的用法           | (113) |
| 第九課  | ポッコちゃん                   | (115) |
| 专栏   | 难解助词 A. か; B. から         | (137) |
| 第十課  | 京都旅行                     | (139) |
| 专栏   | 难解助词 C. こそ, D. さえ, E. でも | (155) |
| 第十一課 | 動物は地震を予知するか              | (158) |

|      |                              |       |
|------|------------------------------|-------|
| 专栏   | 难解助词 F. と, G. まで, H. も …………… | (176) |
| 第十二課 | ヒト—その過去と未来……………              | (179) |
| 专栏   | 难解助词 I. に, J. やら ……………       | (199) |
| 第十三課 | 奈良の都……………                    | (201) |
| 专栏   | よう、そう、らしい的基本区别……………          | (222) |
| 第十四課 | 火山の恵み……………                   | (224) |
| 专栏   | 対して、ついて、関して的基本用法……………        | (237) |
| 第十五課 | 合掌造りの村を訪ねて……………              | (239) |
| 专栏   | として、とって的基本区别 ……………           | (258) |
| 第十六課 | オオハクチョウ ……………                | (260) |
| 专栏   | たしかに和たしか的基本区别……………           | (278) |
| 第十七課 | 長崎——鎖国時代……………                | (280) |
| 专栏   | たいてい、だいたい的基本区别 ……………         | (303) |
| 练习答案 | ……………                        | (304) |
| 课文译文 | ……………                        | (341) |

## 第一課 ふしぎな老人

---

昔、沢山の馬にうりを背負わせて、大和の国から京へ上る男たちがありました。

ちょうど七月の大変暑いころだったので、男たちは木陰に馬を止め、うりを入れたかごを下ろして休んでいました。そして、自分たちが食べるために持ってきたうりがあったので、それを取り出して食べていました。その近くで、大変年とった一人の老人がつえをついて、みんながうりを食べるのをじっと見ていました。

しばらくすると、老人は「済みませんが、そのうり一つくださいませんか。のどが渇いて仕方がないのです。」と男たちに頼みました。しかし、男たちは「このうりはわたしたちの物ではありません。京へ持っていくように主人から命じられた物です。だから、あげたいけれども、あげるわけにはいきませんよ。」と断りました。老人は「何というひどい人たちだろう。年寄りにうり一つくれないとは。それでは、わたしはうりを作って食べることにしよう」とつぶやきました。

そして、老人は近くにあった木の枝を拾って地面を掘り、男たちのはき捨てたうりの種を集めて、そこにまきました。すると、その種からすぐに芽が出てきました。男たちがびっくりしているうちに、その芽はどんどん伸びて緑の葉が出

てきました。葉はまたどんどん茂って花が咲き、うりが沢山になりました。うりはどんどん大きくなり、大変おいしそうに熟しました。

老人はこのうりを取って食べ、男たちにも分けてやりました。それから、道を通る人たちをみんな呼び止めて食べさせました。とてもおいしいうりだったので、みんなが喜んで沢山食べました。そして、老人のうりが全部無くなると、老人は「さあ、それでは出掛けましょう。」と言って、どこかへ行ってしまいました。

それからしばらくして、男たちも「さあ、出発しよう。」と言って立ち上がりました。そして、馬にかごを背負わせようとして見ると、かごの中に入れてあったうりは一つも見当たりませんでした。

## 词汇 1

ふしぎ①〔名・形動〕 奇怪, 不可思议

老人(ろうじん)①〔名〕 老人

うり①〔名〕 瓜

背負う(せおう)①〔五他〕 背, 负担

大和(やまと)①〔名〕 大和, 日本国的旧称。现在的奈良县

京(きょう)①〔名〕 京都

上る(のぼる)①〔五自〕 上升, 登, 升级

- 木陰(こかげ)①② 〔名〕 樹荫  
 下ろす(おろす)② 〔五他〕 放下,卸下  
 年をとる(としをとる) 〔慣用〕 上年纪  
 つえ① 〔名〕 手杖  
 つえをつく 〔慣用〕 拄拐杖  
 じっと⑩ 〔副〕 盯着,一动也不动  
 のどが渴く(のどがかわく) 〔词组〕 口渴  
 仕方(しかた)⑩ 〔名〕 方法,手段  
 わけ① 〔名〕 道理,意义,理由  
 年寄り(としより)④ 〔名〕 上了年纪的人,老年人  
 つぶやく③ 〔五自〕 自言自语,低语,嘟囔  
 命じる(めいじる)⑩③ 〔上一他〕 命令,任命  
 拾う(ひろう)⑩ 〔五他〕 拾,捡  
 地面(じめん)① 〔名〕 地面  
 掘る(ほる)① 〔五他〕 挖  
 はき捨てる(はきすてる)④ 〔下一他〕 吐出  
 種をまく(たねをまく) 〔词组〕 播种  
 芽(め)① 〔名〕 芽  
 どんどん① 〔副〕 咚咚(声),迅速,一个接一个  
 伸びる(のびる)② 〔上一自〕 长,伸直  
 茂る(しげる)② 〔五自〕 茂盛  
 うりがなる 〔词组〕 瓜成熟  
 熟す(じゅくす)② 〔五自〕 (果实)成熟  
 分ける(わける)② 〔下一他〕 分开,分  
 出発する(しゅっぱつする)⑩ 〔ス自〕 出发  
 立ち上がる(たちあがる)⑩ 〔五自〕 恢复,起来

見当たらない(みあたらない)④〔五自〕找不到,看不到

## 词汇 2

腰掛ける(こしかける)④〔下一自〕坐下

実習(じっしゅう)①〔名〕实习

出張(しゅっちょう)①〔名〕出差

カーネーション③〔名〕石竹

課長(かちょう)①〔名〕科长

にがい②〔形〕苦的

弱い(よわい)②〔形〕弱,软弱

柿(かき)①〔名〕柿子

畑(はたけ)①〔名〕旱田

捜す(さがす)①〔五他〕寻找

穴(あな)②〔名〕孔

届ける(とどける)③〔下一他〕送到

下りる(おりる)②〔上一自〕下来

伸ばす(のばす)②〔五他〕伸开,扩大

爪(つめ)①〔名〕指甲,爪,趾甲

なくす①〔五他〕丢失,丧,死

運転手(うんてんしゅ)③〔名〕汽车司机

みじめ①〔形动〕悲惨

悲惨(ひさん)①〔形动〕悲惨

殺す(ころす)①〔五他〕 杀

情けない(なさけない)④〔形〕 没出息的,无情的,可耻的

冷める(さめる)②〔下一自〕 冷却,(变)凉

くり返す(くりかえす)①③〔五他〕 反复,重复

## 语法说明

### 1. ～て仕方がない

……得不得了;……得要命

かわいそうでしかたがない。

可怜得要命。

眠くてしかたがない。

困得要命。

### 2. ～わけにはいかない

不能……

これをこのままにしておくわけにはいかない。

不能就这样置之不理。

自分の職場を離れるわけにはいかない。

不能离开自己的职守。

### 3. ～出す

……起来

急に泣き出す。

突然哭起来。

読み出すとやめられない。

一读起来,就放不下。

4. ～うちに

(在时间)之内,趁……时候

日がくれないうちに山をこえよう。

趁着天没有黑越过山吧。

映画をみているうちに眠ってしまった。

看着电影就睡着了。

5. 何という～だろう

多么地……,何等……啊

何というひどい人たちだろう。

多么无情的人啊。

何という違いだろう。

有多么不同啊。

6. ～とは

竟然……,(没想到)竟……

年寄りにうり一つくれないとは。

(没想到)竟然不给老人一个瓜。

あの人が大泥棒とは。

没想到他竟是个大贼。

7. しばらくすると

过了一会儿。

日が暮れてしばらくすると雨になった。

日落不久就下雨了。

## 練習問題

- ( )に適切な助詞を入れなさい。

(1) 疲れたので木陰( )休みました。

(2) 木陰( )ベンチ( )置いてあります。そのベンチ( ) \*腰掛〔こしか〕けて本を読んでいる人( )います。

(3) あんなに約束〔やくそく〕したのに、忘れる( ) ( )ひどい人ですね。

(4) 今日この種( )まけば、四、五日後( )( )芽( )出てくるでしょう。

(5) 友達( )「すみません( )、お金を少し貸してください。」( )頼みました。

(6) 卒業したら、すぐ帰国するつもりでした( )、半年ぐらい \*実習〔じっしゅう〕してから帰ること( )しました。
- ( )の動詞を適切な形に変えて\_\_\_\_\_に書きなさい。

(1) 山田さんはアメリカへ \*出張〔しゅっちょう〕するよう  
社長〔しゃちょう〕に(命じる)\_\_\_\_\_。

(2) 長い間歩いたので、男は馬をしばらく(休む)\_\_\_\_\_。

(3) 私たちは \*歩き続けて疲れたので、ずずしいところでし

- ばらく(休む)\_\_\_\_\_。
- (4)山田さんは母の日に赤い\*カーネーションをおくってお母さんを(喜ぶ)\_\_\_\_\_。
- (5)\*課長〔かちょう〕は田中さんに新しい仕事を(命じる)\_\_\_\_\_。
- (6)忙しいとき、店員に(休む)\_\_\_\_\_店の主人は困りました。
- (7)山に登るとき田中さんは子供たちにも大きい荷物〔にもつ〕を(背負〔せおう〕)\_\_\_\_\_。
- (8)私は兄に大きいトランクを駅まで(運ぶ)\_\_\_\_\_、うでが痛くなりました。
- (9)重い荷物〔にもつ〕を(背負〔せおう〕)\_\_\_\_\_、男の人たちがおおぜい並んで山道を登って行きます。
- (10)子供のとき、おなかをこわすと、母に\*にがい薬〔くすり〕を(飲む)\_\_\_\_\_。
3. 次の言葉の中から適当なものを選び、適当な形にして( )に書きなさい。

|    |    |    |     |    |       |    |
|----|----|----|-----|----|-------|----|
| 頼む | とる | 咲く | 熟す  | つく | 呼び止める | 茂る |
|    |    |    | 伸びる |    |       |    |

- (1)年を( )と、だれでも体が\*弱〔よわ〕になります。
- (2)おじいさんは足が少し悪いので、つえを( )歩きます。
- (3)赤く( )\*柿〔かき〕をとって食べました。
- (4)芽がどんどん( )、葉が( )、花が( )。
- (5)私はうちを出ようとしたとき母に( )、用事を

( )。

4. 次の言葉の中から適当なものを選び、適当な形にして、  
( )に書きなさい。

|    |        |      |    |     |     |     |   |
|----|--------|------|----|-----|-----|-----|---|
| まく | 掘る     | する   | 断る | 止める | 捨てる | 背負う | 出 |
| る  | 見当たらない | なくなる | 拾う |     |     |     |   |

- (1) \*畑〔はたけ〕に種を( )、一週間ぐらい( )、芽が  
( )きました。
- (2) どこかに忘れてきたらしく、家じゅう \*捜〔さが〕しましたが、あの本は( )。
- (3) 田中さんは自分のうちの庭に \*穴〔あな〕を( )、ごみ  
をその中に( )います。
- (4) 入口の前に車を( )ようにと書いてありました。
- (5) みんなで食べたので、おかしはすぐ( )しまいました  
た。
- (6) 道でお金を( )ので、交番〔こうばん〕に \*届〔とど〕け  
ました。
- (7) 昔の人たちは荷物〔にもつ〕を( )運びました。
- (8) わたしはきのう友達から映画に誘〔さそ〕われましたが、  
用事があったので、( )。

5. 次の〔 〕の動詞を適当な形に変えて\_\_\_\_\_に書きな  
さい。

〔\* 下〔お〕りる・下〔お〕ろす〕

- (1) すみませんが、あの荷物〔にもつ〕を\_\_\_\_\_くださ  
いませんか。
- (2) わたしは五階の事務所〔じむしょ〕に行くときは、エレ

ペーターを使いますが、\_\_\_\_\_ときは歩きます。

〔伸びる・\*伸ばす〕

(3)この子は一年に十センチも背〔せ〕が\_\_\_\_\_

(4)田中さんは\*爪〔つめ〕を長く\_\_\_\_\_います。

〔なくなる・\*なくす〕

(5)私はこのあいだ買ったばかりの万年筆を\_\_\_\_\_しまいました。

(6)このあいだ百枚〔まい〕も買った紙がもう\_\_\_\_\_のですか。

〔入る・入れる〕

(7)良子さんはハンドバッグの中を捜〔さが〕しながら、「今朝かぎを\_\_\_\_\_のですが、\_\_\_\_\_いないのです。」と言いました。

〔止める・止まる〕

(8)「駅〔えき〕の前で車を\_\_\_\_\_ください。」と田中さんはタクシーの\*運転手〔うんでんしゅ〕に言いました。

(9)事故があって、電車はもう一時間も\_\_\_\_\_います。

6. 次の言葉を使って例のように文を作りなさい。

(1)のどが渴いて仕方〔しかた〕がないのです。

〔…て仕方ありません。〕

①(今日 朝から 頭 痛い)のです。

②(この部屋 ストーブ ない、寒い)

③(ゆうべ あまり 寝る、今日 ねむい)

(2)これをあげるわけにはいきませんよ。

①(今 試験中、教える あげる)

②(これ 友達 借りる もの、あなたに 貸す)